

八王子市多文化共生推進プランに基づく取組状況

(主な取り組み)

多文化共生推進課

多文化共生推進プラン（改定版） 施策の体系図

【基本理念】 国籍、民族、文化の違いを互いに認め合い、助け合い、活かし合いながら共に暮らす多文化共生のまちづくり

基本目標	施策の柱	施策のテーマ	No	推進する施策	ページ数		
<目標1> 外国人市民も安心して 暮らせるまちの実現	コミュニケーション 支援の充実	1. 多言語等による情報提供の充実	1	行政情報、各種申請書の多言語化	1		
			2	多言語による窓口対応、相談事業の充実	2		
			3	語学ボランティア等の育成と活用	[重]	2	
			4	案内表示等の多言語化		3	
			5	やさしい日本語の普及と活用	[重]	3	
		2. 日本語学習支援	6	日本語学習支援者の育成と活用		4	
			7	外国人市民向け日本語学習機会の提供		4	
			3. 外国人市民の社会参加	8	外国人市民のネットワーク活性化		5
				9	外国人市民の社会参加の支援	[重]	5
			10	外国人市民の町会・自治会等への加入促進		5	
	生活支援の充実	1. 教育	11	帰国・外国人児童生徒等への情報提供		6	
			12	帰国・外国人児童生徒への日本語による学習支援		6	
			13	不就学の外国人児童生徒等への対応		7	
			14	帰国・外国人児童生徒等の進路指導の充実		7	
		2. 医療・福祉	15	多言語で対応できる医療機関の情報提供		8	
			16	外国人にもわかりやすい医療・福祉・子育て情報の充実		8	
			17	外国人患者への多言語対応の充実		9	
		3. 住居	18	多言語による暮らしに関連する情報の充実		9	
			19	外国人市民への入居差別の解消、居住支援		10	
		4. 就労	20	外国人市民の就職・就業環境の改善	[重]	10	
			21	外国人就業者とその家族の支援		11	
		5. 防災	22	災害時のわかりやすい情報提供		11	
			23	外国人市民への防災・災害対応に関する意識の啓発		12	
			24	災害時における外国人支援の仕組みの整備		12	
			25	災害時の通訳ボランティアの育成・支援		13	
		6. 外国人留学生	26	外国人留学生への生活支援		13	
			27	外国人留学生への就職支援	[重]	14	
			28	外国人留学生の能力を活用した地域活性化	[新]・[重]	14	
			29	日本語学校に所属する外国人留学生の支援	[新]	15	

多文化共生推進プラン（改定版） 施策の体系図

【基本理念】 国籍、民族、文化の違いを互いに認め合い、助け合い、活かし合いながら共に暮らす多文化共生のまちづくり

基本目標	施策の柱	施策のテーマ	No	推進する施策	ページ数	
<目標2> 国際感覚豊かな市民 を育むまちの実現	多文化共生意識の啓発 国際理解・国際交流の推進	1. 多文化共生意識の啓発	30	多文化共生意識啓発に関する事業の実施	15	
			31	多文化共生を推進する市民の育成	[重]	16
			32	多文化共生意識啓発期間の設定	[新]	16
		2. 国際理解・国際協力	33	国際理解の推進	[重]	17
			34	国際協力団体等との連携による国際協力及び啓発		17
		3. 外国人観光客等へのおもてなし	35	外国人観光客等への観光案内	[重]	18
			36	おもてなしマインドの推進	[新]	18
			37	国際的なビジネスイベントへの対応	[新]	19
			38	海外友好交流都市との交流		19
		4. 海外友好交流都市等との交流	39	青少年による文化・スポーツ等の海外交流事業の推進		20
			40	市民・民間団体等の海外交流事業の支援		20

[新]・・・プランの改定に伴い、新規で追加しているもの [重]・・・プランの改定に伴い、重点施策に設置しているもの

施策No.1 行政情報、各種申請書の多言語化

R2年度取組み数：42 新規：3 充実：4

【施策概要】行政情報、各種申請書の翻訳を進め、多言語による情報提供の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人のためのくらしの便利帳	行政情報や医療、防災などの日常生活に必要な情報を掲載した「外国人のためのくらしの便利帳」（英語、中国語、韓国・朝鮮語）を作成する。	H16				外国人のためのくらしの便利帳（英語、中国語、韓国・朝鮮語）を、転入時等に配布した。	行政情報のほか、各種申請書等の多言語化への取組みを引き続き進める。
外国人向け情報誌「Ginkgo」	市役所の業務や市の施設・行事紹介などを掲載した日本語（ルビ付）と併記の多言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）情報誌を作成する。	H7				外国人向け情報誌「Ginkgo」を英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、で作成・配布した（年6回発行）。市民ボランティアが作成してきたインドネシア語版は、R2年11月号をもって終了。	
家庭用ごみ・資源物カレンダー外国語補助冊子の作成	家庭用ごみ・資源物収集カレンダー外国語補助冊子を作成する。	H18				英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語、カンボジア語の計9種類の家庭用ごみ・資源物収集カレンダーの補助冊子を作成した。	
多言語翻訳電子書籍アプリを活用した行政情報の多言語化	多言語翻訳電子書籍アプリ「カタログポケット」を活用し、「広報はちおうじ」をはじめとする行政情報の多言語化を進める。	R2				R2年7月1日号より、多言語翻訳電子書籍アプリ「カタログポケット」を導入。同アプリを通じて、外国人市民に向けて行政情報を多言語で発信できるようになった。広報紙で同アプリを周知するとともに、多文化共生推進課と協力して、外国人向けのイベントや発行物を通じて利用者増を図る。また、防災課が発行する「総合防災ガイドブック」を同アプリで公開するなど、防災関連情報の発信にも活用していく。	
郷土資料館展示解説の多言語化及びガイドボランティアのガイド補助機器の整備	日本遺産の認定を受け、八王子の歴史・文化をより多言語によりわかりやすく説明するため、展示ガイドアプリを導入する。また、ガイドボランティアが展示を説明する際の補助機器を整備する。	R2				今年度オープンする桑都日本遺産センター 八王子博物館（はちはく）においても、アプリや補助機器を活用し、多言語対応を充実させていく。	

施策No.2 多言語による窓口対応、相談事業の充実

R2年度取組み数：16 新規：2

【施策概要】多文化共生推進事業協力員や八王子国際協会の語学ボランティアによる通訳のほか、多言語シートやICT技術等の活用により、多言語による窓口対応等の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人サポートデスク	外国人市民の生活・コミュニケーションに関する相談や暮らしの情報提供を行う外国人サポートデスクの設置。	H16				サポートデスクにおいて、外国人市民の生活・コミュニケーションに関する相談対応、暮らしの情報提供を実施 【相談件数】1,024件	窓口対応の更なる充実に向け、ICT技術の活用が進んでいる。
弁護士による外国人個別相談	弁護士による外国人個別相談を実施する。	R1				外国人を対象に弁護士による個別相談を実施（年4回） 【相談件数】10件	
多言語テレビ電話通訳	タブレット端末を利用したテレビ電話通訳によって、市役所職員と外国語を話す来庁者の間の通訳を行う。	R2				特に子育て・福祉関連所管での利用が多い。利用した部署からはおおむね好評。庁内での周知を進め、更なる活用を図る。	

施策No.3 語学ボランティア等の育成と活用

重点

R2年度取組み数：8 充実：2

【施策概要】市役所窓口や在住外国人サポートデスクのほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などの国際的なイベント等においても語学ボランティア等が活躍できるよう支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
新R3規3事業年度	東京2020大会自転車競技（ロード）における外国語通訳の配置	R3				案内等の対応を八王子国際協会が担う予定	語学ボランティア登録者数は年々増えているが、引きつぎ登録者の増加をめざす。 【語学ボランティア登録者数】 H29：253人 R30：272人 R1：349人 R2：352人 （R3.3月末現在）
語学ボランティアによる通訳・翻訳支援	語学ボランティアによる通訳・翻訳支援	H15				語学ボランティア 通訳実績：65件 翻訳実績：29件	

施策No.4 案内表示等の多言語化

R2年度取組み数：7

【施策概要】市の施設や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて多言語案内表示重点地区に指定された八王子駅周辺地域等の多言語案内表示の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
ユニバーサルデザインガイドライン	外国人を含む全ての人にわかりやすい印刷物となるよう、ユニバーサルデザインガイドラインを作成する。	H29				改訂後のガイドラインを基に、多文化共生の観点を含む、ユニバーサルデザインに沿った庁内で統一的な印刷物の作成を推進した。	公共施設等において、英語併記を中心とした案内表示の改善を進めている。
本庁舎案内の多言語化	本庁舎内における英語表記の看板の設置	H25				英語表記の看板設置についての計画を立て、設置箇所について優先順位付けを行なった。R3年のレイアウト変更のタイミングに合わせ、優先順位付けに基づき英語表記の看板を設置し、本庁舎案内の更なる多言語化を進める。	

施策No.5 やさしい日本語の普及と活用

重点

R2年度取組み数：5 新規：2

【施策概要】「やさしい日本語」の普及啓発に努めるとともに、マニュアルの作成及び職員研修等により、行政情報の提供や窓口対応等における「やさしい日本語」の活用を推進する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
公園の案内表示の「やさしい日本語」表記	外国人市民向けに、マナー看板やコーションサインへ「やさしい日本語」表記。	H27				外国人市民へ向け、マナー看板やコーションサインにおいて平易な日本語を使用し、漢字にはフリガナをふるなどの工夫をした。	「やさしい日本語」の活用は徐々に進んでいるが、更なる周知が必要である。
職員向けやさしい日本語研修	職員研修時にやさしい日本語について説明し、職員に周知する。	H26				R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、職員向けの研修の実施を見送った。R3年度はeラーニングにより全職員を対象に研修を実施予定。	

施策No.6 日本語学習支援者の育成と活用

R2年度取組み数：1

【施策概要】日本語学習支援を実施するボランティア団体等と連携し、日本語学習支援者の育成及び活動機会の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
日本語ボランティア養成講座	外国人の日本語学習を支援するボランティアを養成する講座を実施する。	H20				日本語ボランティア養成講座の実施 【受講者数】基礎講座2回：42人 ステップアップ講座1回：感染症対策により中止	日本語ボランティア養成講座の実施において日本語学習支援者数が増えるよう、ボランティア団体と連携している。

施策No.7 外国人市民向け日本語学習機会の提供

R2年度取組み数：4

【施策概要】市内で開催する各種日本語学習教室の場所や日時等を配慮し、外国人市民が学びやすい環境を整備するほか、市内外問わず日本語学習教室の情報提供の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
日本語教室	外国人支援団体等による日本語教室を実施する。	不明				外国人支援団体等による日本語教室の運営を支援した。 新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、会場の閉鎖、利用時間・利用者数の制限により、例年に比べ参加者が大幅に減少。 【参加者数】2,050人	引き続き日本語を学習する機会を提供するほか、ホームページや外国人情報誌等で情報発信を行う。
外国人のための日本語教室（生涯学習センター）	外国人のための日本語教室を実施する。	H2頃				「外国人のための日本語教室」（3コース）を運営した。 【参加者数】379人 講座チラシは4か国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）で発行。	
外国人介護従事者等に対する日本語学習支援事業	介護業務に必要な日本語の語学力を習得する教室を実施し、介護分野における人材の確保・育成のほか、質の高い介護サービスの提供体制の強化を図る。	R1				受講者のレベルに応じ、初級・中級・上級の3クラスで実施した。（春季コースは新型コロナウイルス感染症の影響で中止） 【授業回数・受講者数】12回・27人	

施策No.8 外国人市民のネットワーク活性化

R2年度取組み数：2

【施策概要】八王子国際協会が外国人市民、日本人市民のコミュニケーションの場としても機能するよう周知するとともに、イベントの実施、情報提供の充実、キーパーソンの育成等によるネットワークの活性化を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人コミュニティでの防災訓練	外国人が集まるコミュニティを対象に、防災訓練を実施する。	H28				新型コロナウイルス感染症の影響により、R2年度は実施せず。	R3年度は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、実施の可否を検討する。

施策No.9 外国人市民の社会参加の支援

重点

R2年度取組み数：4

【施策概要】外国人市民の能力を活かしたボランティア等社会活動への参加を促進するとともに、外国人市民が日本人市民とともに主体的に社会参加できる環境を整備する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
世界の人とのふれあいタイム	外国人が自国の歴史、文化などを映像や音楽などを交えて紹介する「世界の人とふれあいタイム」を実施する。	H16				オーストラリア連邦、デンマーク王国、ニュージーランドをテーマに計3回実施。 【参加者数】84人	外国人がイベントの企画・運営に参加出来るような仕組みを検討する。
国際交流フェスティバル	日本人と外国人との交流を通じて、お互いの習慣や文化に対する理解を深め、地域の多文化共生を図ることを目的に国際交流フェスティバルを実施。	H18				R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 R3年度以降は、新たな形態での開催を検討する。	

施策No.10 外国人市民の町会・自治会等への加入促進

R2年度取組み数：3

【施策概要】町会・自治会等に関する情報の多言語化を進めるほか、町会・自治会とつながるきっかけを作り、町会・自治会への理解を深めることで、加入促進を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人市民のための「町会・自治会への加入促進チラシ」	外国人に対して町会・自治会への加入促進を図るため、「町会・自治会への加入促進チラシ」の英語、中国語、韓国・朝鮮語版を作成する。	H25				多言語版で作成したチラシを転入時等に配布し、町会・自治会への加入促進を図った。	町会・自治会の活動内容について、外国人市民への更なる周知が必要である。

施策No.11 帰国・外国人児童生徒等への情報提供

R2年度取組み数：7

【施策概要】文部科学省が提供している「帰国・外国人児童生徒教育のための情報検索サイト（かすたねっと）」等を活用し、帰国・外国人児童生徒等への多言語による情報提供を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
多言語対応双方向通訳デバイスの活用	外国人児童・生徒及び保護者とのコミュニケーションを円滑に行うため、多言語対応双方向通訳デバイスを導入する。	R1				学校での外国人児童・生徒及び保護者とのコミュニケーションを円滑に行い、学校生活や学習活動に対する不安や適応困難な状況に的確に対応するため、POCKETALK（ポケットーク）を活用。	
外国籍等児童生徒就学時支援者の派遣	来日して間もない児童・生徒で、日本の生活や言語などが全く理解できない場合の就学時に、母語を理解できる外国籍等児童生徒就学時支援者を任用し、在籍校に派遣する。	H4				日本語の習得が充分でない児童・生徒の就学に対する不安を解消し、学校生活への円滑な適応を実現するため、就学当初から支援者を派遣。また、日本語の習得状況や学校生活への適応状況等に応じ、追加派遣を実施。 【支援児童生徒数】小学校：18名、中学校：12名	引き続き、日本語の習得状況や学校生活への適応状況などに応じて支援者をするほか、通訳デバイスの活用により、必要な支援を行う。

施策No.12 帰国・外国人児童生徒への日本語による学習支援

R2年度取組み数：8

【施策概要】帰国・外国人児童生徒が学校生活に適応できるよう、市及び教育委員会、ボランティア団体等が連携し、日本語による学習支援の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
学習支援教室の実施	外国にルーツを持つ子どものための学習支援を行う学習支援教室を実施する。	H21				【実施回数・学習者数】 北野学習支援教室：感染症対策で中止 八王子駅前教室：高校入試対応のみ実施（23回）学習者数72人	R1年度に初期指導教室の運営を開始したほか、支援者によるサポート時間を延長など、引き続き学習者のニーズに合わせた運営を検討する。
日本語学級の設置	由井第一小学校及び打越中学校に日本語学級を設置し、日本語の習得が不十分な外国人児童・生徒の実態に応じた授業を実施。	H1				由井第一小学校と打越中学校に日本語学級を設置し、日本語の習得が不十分な外国人児童・生徒の実態に応じた授業を実施。	

施策No.13 不就学の外国人児童生徒等への対応

R2年度取組み数：5

【施策概要】多言語化した就学案内等を活用し、不就学の外国人児童生徒とその保護者への情報提供の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
就学に関する案内の多言語化	多言語版（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語）の就学に関する案内を作成・配布する。	H18				多言語版（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語 計6言語）の就学に関する案内（「日本語学級及び日本語指導について」「就学援助費について」）を窓口にて配布、説明。	学習支援教室やGinkgoなどで就学に関する情報提供を行っているが、不就学の外国人児童生徒の実態把握は困難。
学校入学前の就学案内の多言語による情報提供	外国人新入学児童・生徒の保護者への案内通知を多言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）で通知する。	H18				外国人新入学児童・生徒の保護者への案内通知（小学校新入学案内通知・学校選択制案内通知・就学時健康診断通知・入学通知書）を多言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語 計4言語）で通知。 【通知件数（令和2年度新入学児童生徒）】小学校：44件、中学校：55件	

施策No.14 帰国・外国人児童生徒の進路指導の充実

R2年度取組み数：5

【施策概要】進学等に関する情報の多言語化や高校進学ガイダンス等による進路指導の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
高校進学ガイダンス	外国にルーツを持つ子どもや保護者を対象に、高校入試制度等を説明する「日本語を母語としない高校進学ガイダンス」を実施する。	H22				「日本語を母語としない高校進学ガイダンス」を実施した。 【参加者数】7か国 21家族 44人	就学ガイドブックを配布しているほか、ガイダンスを実施しているが、母国との制度の違い等により理解されない場合がある。
「就学ガイドブック」の配布	文部科学省で作成している「就学ガイドブック」（多言語版）を保護者に配布し、日本の教育制度や受験制度について情報を提供する。	H17				文部科学省で作成している「就学ガイドブック」（多言語版）を保護者に配布し、日本の教育制度や受験制度について情報提供した。	

施策No.15 多言語で対応できる医療機関の情報提供

R2年度取組み数：2 新規：1

【施策概要】多言語対応可能な医療機関のリストを作成し、外国人市民が自ら適切な医療機関を選択できる体制を構築する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
多言語対応可能医療機関の情報提供	多言語対応可能医療機関を検索できる東京都医療機関案内サービス“ひまわり”の案内、一部医療機関の多言語対応状況の紹介をする。	H25				市ホームページやくらしの便利帳、市役所窓口等で東京都医療機関案内サービス“ひまわり”の案内を行った。	東京都医療機関案内サービス“ひまわり”の案内に加え、関係団体が提供している外国人向け医療機関情報を収集し、ホームページ等での周知を図る。
外国人向け医療機関の情報提供	関係団体が提供している外国人向け医療機関情報を収集し、ホームページ等を活用して周知する。	R2				AMDA国際医療情報センターなどについて情報提供をしていく。	

施策No.16 外国人にもわかりやすい医療・福祉・子育て情報の充実

R2年度取組み数：21 新規：3 充実：1

【施策概要】医療・福祉制度や子育てなどに関する情報の多言語化や「やさしい日本語」の活用を促進し、情報提供、窓口対応の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
新R規3事業年度 保育所等における多言語対応推進	保育現場において、外国にルーツを持つ子ども及びその保護者とのコミュニケーションを円滑に行い、保育士の負担を軽減するため、双方向通訳機を保育施設等に配備する。	R3				双方向通訳機を市で一括購入し、保育施設等に配備する。	多言語版による案内文書等が充実してきている。
保健相談	妊婦面談及び乳幼児健康診査等の保健事業において個別に対応する。	H24				妊婦面談及び3～4か月児健康診査にて、英語版アンケートを作成し活用した。 乳幼児健診の未受診者へ訪問する場合は、外国語表記（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タガログ語、ポルトガル語）の手紙を活用した。 地区担当保健師による訪問、電話、面接相談や妊婦面談等を実施した。	
子育てガイドブック	子育て支援に関わる各種サービスの情報を分かりやすく紹介する子育てガイドブックの一部情報についての、外国語版（英・中・韓）を作成する。	H28				多言語翻訳電子書籍アプリを使用し、9か国語に対応した電子書籍として公開。	

施策No.17 外国人患者への多言語対応の充実

R2年度取組み数：3

【施策概要】医療通訳ボランティアへの研修やICT技術等の活用により、多言語対応の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
語学ボランティア	語学ボランティア登録者の募集・育成・活用を行う。	H20				募集を随時行っている。 語学ボランティア 【言語数・登録者数】23言語・352人 医療通訳ボランティア 【言語数・登録者数】12言語・49人 災害時通訳ボランティア 【言語数・登録者数】11言語・46人 (R3年3月末現在)	広域医療通訳ボランティア派遣制度の構築を東京都に要望するほか、引き続き、国や都の動向について情報を収集する。
多言語医療問診票の医療機関への周知及び活用	災害時における多言語医療問診票の有効性を八王子市医師会を通して、各医療機関に紹介。	H26				災害時における多言語医療問診票の有効性を八王子市医師会を通して、各医療機関に紹介した。	

施策No.18 多言語による暮らしに関連する情報の充実

R2年度取組み数：9 新規：4

【施策概要】生活上のルールや住居に関する基礎知識等の情報を多言語化するとともに、関係機関等と連携して外国人市民への効率的な周知を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
Facebookによる外国人への情報発信	外国人を対象に、Facebookを活用し、多言語での情報発信を行う。	R2				新たに英語版・中国語版の公式Facebookページの運用を開始。R2年度は新型コロナウイルス感染症関連、休日医療機関情報などを中心に、生活に関わる情報発信を行った。	
多言語翻訳電子書籍アプリを活用した行政情報の多言語化	多言語翻訳電子書籍アプリ「カタログポケット」を活用し、「広報はちおうじ」をはじめとする行政情報の多言語化を進める。	R2				広報紙で同アプリを周知するとともに、多文化共生推進課と協力して、外国人向けのイベントや発行物を通じて利用者増を図る。また、防災課が発行する「総合防災ガイドブック」を同アプリで公開するなど、災害情報等の発信にも活用していく。	アプリやSNSを活用した多言語での情報発信が進んでいる。

施策No.19 外国人市民への入居差別の解消、居住支援

R2年度取組み数：3 充実：1

【施策概要】外国人市民が円滑に民間賃貸住宅に入居できる環境を整備するため、外国人であることを理由に入居を拒まない住宅の確保に取り組むとともに、入居の受入れにあたり賃貸人が抱く不安を解消するための入居支援を行う。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
住宅セーフティネットの促進	住宅確保要配慮者（低所得者、高齢者、障害者、子どもを育成する家庭、外国人その他住宅の確保に特に配慮を要する者）の民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するため、住戸の登録や賃貸人等への補助金交付等により支援を行う。	H30				住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録を促進し、家賃低廉化補助を実施した。	
外国人留学生住居賃貸代行保証料補助金制度	外国人留学生が八王子市で賃貸住宅を借り、保証人代行制度を利用した際の一部を補助	H19				【利用件数】6件 R3年度から、対象を日本語学校の学生等にも拡大。	

施策No.20 外国人市民の就職・就業環境の改善

重点

R2年度取組み数：10

【施策概要】事業者や関係機関と連携し、就職支援セミナー等の開催や外国人市民を採用した企業への支援等により、就職・就業環境の改善を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人労働者ハンドブック等の配布	東京都が発行した外国人労働者ハンドブックなど、外国人の就職・就業に関するパンフレットを配布	H26				外国人労働者ハンドブックを継続的に配布するとともに、日本学生支援機構が作成した「外国人留学生のための就職ガイド」を外国人留学生のための市HPで公開・周知した。	
就職に関する情報の提供	日本で就職を希望される外国人市民や外国人留学生向けに情報を収集し、ホームページ等を活用して情報提供を図る。	R1				日本で就職を希望される外国人向けの情報ページを作成し、市が実施する就職支援セミナーのほか、関連機関の情報等を提供している。	ホームページ等での情報提供の充実を図っていく。

施策No.21 外国人就業者とその家族の支援

R2年度取組み数：6

【施策概要】在住外国人サポートデスク等の相談窓口の充実を図るほか、関係機関等と連携し、就業者とその家族を支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人サポートデスク	外国人市民の生活・コミュニケーションに関する相談や暮らしの情報提供を行う外国人サポートデスクの設置。	H16				サポートデスクにおいて、外国人市民の生活・コミュニケーションに関する相談対応、暮らしの情報提供を実施 【相談件数】1,024件	外国人市民向けの交通安全教室など、就業者とその家族への支援の充実を図っていく。
交通安全教育	日常生活や仕事に必要不可欠な日本での交通ルールやマナーに関する講習を行い、交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない安全で安心なまちを創る。	不明				日本語学校（東京国際外語学院・参加48名）で交通安全教室を開催。	

施策No.22 災害時のわかりやすい情報提供

R2年度取組み数：4 新規：1 充実：1

【施策概要】関係機関と連携し、災害時の情報提供方法の多様化や内容の多言語化を進めるとともに、「やさしい日本語」を活用した防災情報の提供を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
八王子市総合防災ガイドブック（多言語版）の作成、配布	八王子市総合防災ガイドブック（英語、中国語、韓国・朝鮮語）の作成、配布	H30				八王子市総合防災ガイドブック第2版の外国語版を作成・配布した。 【作成部数】英語300部、中国語300部、韓国・朝鮮語300部 冊子版のほか、電子ブック版を多言語対応アプリを活用し、公開した。	
コミュニケーション支援ボードの作成・配備	災害発生時の避難所等において、コミュニケーションを円滑に行うツールとして、「コミュニケーション支援ボード」を作成し、市内の避難所や一時滞在施設に配備する。	H30				英語、中国語、韓国・朝鮮語に対応した「コミュニケーション支援ボード」を作成し、市内の避難所や一時滞在施設に配備した。	

施策No.23 外国人市民への防災・災害対応に関する意識の啓発

R2年度取組み数：8 新規：1

【施策概要】新たに多言語版防災マニュアルを作成するほか、各種防災訓練への参加を促進し、防災・災害対応に関する知識を学ぶ機会の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
八王子市総合防災ガイドブック(多言語版)の作成、配布	八王子市総合防災ガイドブック(英語、中国語、韓国・朝鮮語)の作成、配布	H30				八王子市総合防災ガイドブック第2版の外国語版を作成・配布した。 作成部数：英語300部、中国語300部、韓国・朝鮮語300部 冊子版のほか、日本語の他9言語に対応した翻訳アプリを活用しガイドブックを公開した。	外国人市民の防災意識が高まるよう、八王子市総合防災ガイドブック(多言語版)の活用のほか、防災訓練への参加を支援していく。

施策No.24 災害時における外国人支援の仕組みの整備

R2年度取組み数：7

【施策概要】災害時外国人支援マニュアルの見直し等、外国人支援の仕組みの検証及び再整備を検討する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
市民センター避難所開設訓練	市民センター避難所等開設訓練にて外国人防災訓練を実施	H24				市民センター避難所等開設訓練において、外国人避難者への対応を想定した訓練及び語学ボランティアへの通信訓練等を実施した。	
八王子国際協会災害時外国人対応要領	八王子国際協会の災害時対応について「八王子国際協会災害時外国人対応要領」にて規定	H24				災害時の外国人支援の仕組みの見直しに着手。 八王子市地域防災計画の修正とあわせ、内容の整合を図りつつ、「八王子国際協会災害時外国人対応要領」の見直しの支援をしていく。	

施策No.25 災害時の通訳ボランティアの育成・支援

R2年度取組み数：7

【施策概要】外国人留学生などにもボランティアの登録を働きかけるとともに、登録者を対象とした研修等によるスキルアップを図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
語学ボランティアの防災訓練への参加	語学ボランティア等が外国人市民と共に町会・自治会による防災訓練や総合防災訓練に参加できるよう支援する。	H25				R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、総合防災訓練の実施方法が変更したため、外国人市民、語学ボランティアの参加を見送った。 R3年度も参加を見送る予定。	

施策No.26 外国人留学生への生活支援

R2年度取組み数：8 新規：2 充実：1

【施策概要】在住外国人サポートデスクの利用促進や大学等担当者間の情報共有の充実など、大学コンソーシアム八王子や関係機関と連携し、外国人留学生への生活支援の充実を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人留学生支援事業	大学コンソーシアム八王子の外国人留学生支援事業を支援し、留学生のイベントへの参加・生活支援を促進する。	H25				大学コンソーシアム八王子 外国人留学生支援事業として、 【留学生対策ワーキンググループ会議】4回開催 【勉強会】13校14名参加 【留学生座談会】10校44名（留学生及び大学職員）	
外国人留学生奨学金制度	外国人留学生に対して奨学金を支給し、その経済的負担を軽減することにより、学業への専念と留学生生活の向上を図る。	H1		x		30名に対して奨学金を支給。 R2年度をもって本奨学金制度は終了。	R2年度をもって外国人留学生奨学金制度を廃止。新たな支援制度を実施・検討していく。
外国人留学生ガイドブック	主に新入留学生を対象に、八王子での新生活をスムーズに開始できるよう、各種手続や災害情報など、生活の基本的情報を掲載したパンフレットを作成、配布。	R2				パンフレット「留学生のための生活ガイド」を作成。 R3年度の入学シーズンから市内の大学・日本語学校等に配布。	

施策No.27 外国人留学生への就職支援

重点

R2年度取組み数：3

【施策概要】大学コンソーシアム八王子や関係機関との連携により、外国人留学生及び市内企業のニーズを把握し、市内での就職を希望する外国人留学生の就職を支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
就職に関する情報の提供	日本で就職を希望される外国人市民や外国人留学生向けに情報を収集し、ホームページ等を活用して情報提供を図る。	R1				日本で就職を希望される外国人向けの情報ページを作成し、市が実施する就職支援セミナーのほか、関連機関の情報等を提供している。	

施策No.28 外国人留学生の能力を活用した地域活性化

新規・重点

R2年度取組み数：10

【施策概要】外国人留学生ならではの視点や能力を活かし、地域活性化につながる活動ができるよう支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人留学生による高尾山口観光案内所での通訳ボランティア	外国人留学生奨学金受給者を中心に高尾山観光案内所にて通訳ボランティアを実施できるよう支援する。	H27				R2年度は新型コロナウイルス感染拡大のためガイドボランティアは実施しなかった。R3年度についても実施しない。	地域社会の一員として留学生が活動に参加できるよう内容を検討する。
新規3事業年度 助っ人留学生制度	地域との交流意欲がある留学生と、その能力を活かした活動の場をマッチングする制度。地域社会とのコミュニケーションと交流活動を促進する。	R3				新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、参加する学生の募集と活動のメニューの検討を進める。	

施策No.29 日本語学校に所属する外国人留学生の支援

新規

R2年度取組み数：5 新規：2

【施策概要】外国人留学生ならではの視点や能力を活かし、地域活性化につながる活動ができるよう支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
外国人留学生に対するごみの出し方の啓発	主に新入留学生を対象に、新生活で戸惑うことが多いごみ・資源物の出し方について易しく啓発したパンフレットを、市の指定収集袋と併せて配布。	R2				多言語でパンフレットを作成。入学シーズンにあわせ各大学、日本語学校等に指定収集袋とセットで配布。要望に応じ、出前授業などにも関連部署と連携しながら対応する。 作成部数：やさしい日本語3,000部、英語1,500部、中国語2,000部、ベトナム500部、ネパール250部、韓国語250部	これまでの各種情報提供のほか、日本語学校の留学生が地域と交流する機会を持てるよう検討する。
新R規3事業年度 日本語能力試験受験料補助金	日本語能力試験の受験料を補助することで、外国人留学生のコミュニケーション能力の向上と、地域社会との交流意欲の醸成を図る。	R3				各大学、日本語学校等に周知を進めると同時に、対象とする受験レベルなどについて引き続き検討を行う（現状N1が対象）。	

施策No.30 多文化共生意識啓発に関する事業の実施

R2年度取組み数：9 新規：1

【施策概要】多文化共生をテーマにした講演会、ワークショップや国際交流フェスティバルなどのイベント等を開催し、日本人市民の多文化共生意識の高揚を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
多文化共生意識啓発パンフレット作成	啓発のための冊子を作成し、市民の多文化共生意識の醸成を図る。	R1				わかりやすい内容で多文化共生について解説した冊子をR1年度に作成。R2年度は、引き続き配布したほか、市のホームページにて公開。今後も啓発に活用していく。	イベントの開催のほか、映像やパンフレットを活用し、市民への多文化共生意識の啓発を進める。
多文化共生意識啓発のための映像制作	啓発のための映像を制作し、市民の多文化共生意識の醸成を図る。	R1				大学での留学生のようすや、外国人を雇用している企業を取材し制作した易しい内容の映像を、ホームページでの公開などを通して、啓発に活用。R3.2月にはコミュニティチャンネル(J:COM)にて1か月間放映。	
図書館での多文化共生をテーマにした展示	図書館で多文化共生をテーマにした展示を実施する。	H30				各図書館にて、多文化共生をテーマにした図書館の展示を実施。 【テーマ】多文化共生のまちづくり	

施策No.31 多文化共生を推進する市民の育成

重点

R2年度取組み数：5 新規：1

【施策概要】ワークショップ等を企画し、多文化共生を推進する市民を育成するとともに、外国人・日本人市民が主体的に活動を行える環境を整備する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
国際理解講座の実施	市民向け国際理解教育講座の実施	不明				国際理解講座を7講座実施。 【受講者】188名	多文化共生について考えるきっかけとしてもらえるよう、講座等を実施。
市民向け国際理解研修	市民向けに研修・ワークショップ等を開催し、国際理解・多文化共生意識の醸成を図る。(国際協会実施事業)	R2				市民向け国際理解研修 【テーマ】あなたは「なに人」ですか? 【参加者数】29名	

施策No.32 多文化共生意識啓発期間の設定

新規

R2年度取組み数：1

【施策概要】多文化共生意識への理解を深めるため、多文化共生意識を啓発する期間を設定し、イベントの集中実施、ポスター掲示などを行う。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
多文化共生意識啓発期間の設定	イベントの集中実施を図り、効果的な啓発を行う。	R1				10月・11月に集中的に事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、開催できるイベントに限られた。 【主なイベント】 ・海外友好交流都市写真展 ・図書館テーマ展示	

施策No.33 国際理解の推進

重点

R2年度取組み数：19 新規：1 充実：2

【施策概要】オリンピック・パラリンピック教育や国際理解教育の実施に加え、世界の文化に触れる機会を創出し、国際理解の推進を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
国際交流フェスティバル	地域の多文化共生を図ることを目的に国際交流フェスティバルの実施を支援する。	H11				R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。R3年度以降は、新たな形態での開催を検討する。	
海外友好交流都市写真展	海外友好交流都市を紹介する写真展を実施	H19				海外友好交流都市写真展を八王子駅南口総合事務所で実施(11月)。 【来場者数】 939名	
外国語指導助手配置事業	小・中学校に英語を母国語とする外国語等学習指導助手を配置し、小学校での外国語活動及び中学校での英語教育の充実と国際理解教育の推進を図る。	S63				小・中学校に英語を母国語とする外国語指導助手を配置し、小学校での外国語活動及び中学校での英語教育の充実と国際理解教育の推進を図った。 1学級当たりの配置時間数 小学校3・4年生 10時間/年 小学校5・6年生 30時間/年 中学校 17時間/年 特別支援学級 5時間/年	

施策No.34 国際協力団体等との連携による国際協力及び啓発

R2年度取組み数：3

【施策概要】国際協力団体や大学等と連携し、開発途上国等を支援するとともに、国際協力活動や倫理的(エシカル)消費の啓発活動等の周知を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
倫理的(エシカル)消費の啓発	フェアトレード商品の購入など、人や社会・環境に配慮した消費行動を推進するため、倫理的(エシカル)消費関連の各種啓発活動を実施する。	H29				・ 広報特集号に倫理的(エシカル)消費を掲載し啓発を行った。 ・ 倫理的(エシカル)消費について関心をもってもらうよう東京都と共催で講演会「こんな時代だから知っておきたい!この時代に合わせた食とくらしの知恵」を開催した。 ・ 中学生向け消費者教育副読本に倫理的(エシカル)消費を掲載し、中学生への啓発を行った。	
太平洋島嶼部におけるごみ問題改善 ～ミクロネシア・チューク州での協働型2R推進プロジェクト	JICA草の根技術協力事業のもと、平成29年度～平成31年度にチューク州ウェノ島のごみ問題解決に向けて、2R(リデュース・リユース)普及啓発、収集・車両整備の改善、生ごみの自家処理の仕組み作りの取り組みを行う。	H29				・ 平成29年度～平成31年度に実施した本事業を振り返り、今後の国際支援の方向性を検討した。 ・ 視察受入PR冊子・動画の作成について検討した。 ・ 今後は、資源循環技術協力による国際支援を継続するため、視察受入を積極的に行っていることを周知する動画や冊子の作成を行うとともに、関係機関との連携による新たな国際支援方法を検討する	国際協力団体や大学等との連携を図り、エシカル消費の啓発やJICA草の根技術協力事業などの先進的な事業が行われている。

施策No.35 外国人観光客等への観光案内

重点

R2年度取組み数：12 新規：1 充実：2

【施策概要】関係機関と連携し、海外へのPR、多言語による観光情報等を充実するとともに、外国人市民や外国人留学生、語学ボランティア等を活用した観光案内の体制を構築する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
諸外国への観光PR	都の東京都観光財団を通じて、アジア等各国に外国語版観光ガイドマップ等を送付し、本市への誘客を促進する。	H25				<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県、山梨県の近隣5市との高尾山・リニア広域観光拠点地区での連携事業において、コロナ収束後の来訪者誘致を促進するため、旅行商品の造成を進めるとともに、SNSを活用した情報発信に取り組んだ。 ・京王電鉄との連携による京王沿線自治体が参画する台湾向け観光情報Facebookページを利用し、情報発信を実施。 ・東京2020大会の開催を契機とした日本及び東京への注目度を活かした情報発信を実施。 	
外国語版観光ガイドマップ	外国語版観光ガイドマップを作成する。	H25				<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客誘致に向けたQRコード付きのポスターを作成。東京観光財団の観光案内所やイベント等で掲出し、本市の魅力発信に努めた。 ・八王子観光コンベンション協会において、日本語と英語を併記し、QRコードを付記した八王子総合ガイドブックを発行。来訪者の利便性及び情報取得の効率化を図った。 	

施策No.36 おもてなしマインドの推進

新規

R2年度取組み数：2

【施策概要】観光施設や商店街等における外国人観光客対応を支援し、外国人観光客へのおもてなしマインドを推進する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
中心市街地おもてなし通信環境の整備	中心市街地において、外国人観光客を含めた来街者の利便性の向上を図るため、無料のWi-Fi環境を提供するとともに中心市街地のお店情報等を多言語で発信する。	H28				中心市街地に設置した7か所のWi-Fiスポットにおいて、年間を通して通信環境を適切に提供した。	

施策No.37 国際的なビジネスイベントへの対応

新規

R2年度取組み数：4

【施策概要】国際的なビジネスイベント等の受入れに必要な事業者間の連携体制を構築する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
MICEの推進	外国人市民や外国人留学生を活用したMICEボランティアの登録、派遣体制の整備を行う。	H30				MICE受入れによる外国人ツアー客へのガイドに向けて、市民ボランティア団体へのMICEのレクチャー体制を整えた。	

施策No.38 海外友好交流都市との交流

R2年度取組み数：11

【施策概要】海外友好交流都市に関連したイベントを通じて各都市の魅力を周知するとともに、各都市との活発な交流を促進する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
台湾・高雄市とのパフォーマンス団相互派遣	八王子まつり及び高雄ランタンフェスティバルでのパフォーマンス団を相互派遣する。	H18				八王子まつりは中止。 高雄ランタンフェスティバルへのパフォーマンス団の派遣も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により派遣を休止。	しばらくは新型コロナウイルス感染症の影響で、人の往来による直接の交流は難しいと思われる。オンラインの活用など、さまざまな形で交流を検討していく。
海外交流支援デスク	海外友好交流都市との市民交流が活発に実施されるための相談窓口として海外交流支援デスクを設置	H18				海外交流支援デスクにおいて市民交流支援。 新型コロナウイルス感染症の影響で、人の往来はできなかったが、手紙・オンラインなどによる交流を行った。 【調整件数】 9件	

施策No.39 青少年による文化・スポーツ等の海外交流事業の推進

R2年度取組み数：5

【施策概要】海外都市とのスポーツ、文化、音楽等の青少年交流事業を継続して行っていくほか、インターネット等の活用により、多種多様な交流事業を推進する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
読書感想画・感想文コンクール上位入賞者の台湾高雄市派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・読書感想画・感想文コンクール中学生の部上位入賞者を台湾・高雄市へ「八王子ジュニア国際交流フレンド」として派遣し台湾の生徒と友好を深める。 ・東京八王子西ロータリークラブと共催でコンクール及び台湾派遣事業を行う。 ・同コンクールの入賞作品展示に合わせ、海外友好交流都市である台湾・高雄市の児童・生徒の作品の合同展示を行う 	H25		x	x	東京八王子西ロータリークラブと共催コンクール事業を実施し、同コンクールの入賞作品展示に合わせ、台湾・高雄市の児童・生徒の作品展示を行った。R2年をもって事業を終了。	今後は、スポーツによる交流のほか、外国語を習得する機会の創出など、より教育的効果を高められる方法を検討する。

施策No.40 市民・民間団体等の海外交流事業の支援

R2年度取組み数：6

【施策概要】市民団体や民間企業を対象に、経済、文化、スポーツなど様々な分野での海外交流を継続的に支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し : 休止 x : 廃止

事業名	事業内容	スケジュール				R2年度の事業実績など	その他
		開始年度	R2年度	R3年度	R4年度		
海外交流支援デスク	海外友好交流都市との市民交流が活発に実施されるための相談窓口として海外交流支援デスクを設置する。	H18				海外交流支援デスクにおいて市民交流支援。新型コロナウイルス感染症の影響で、人の往来はできなかったが、手紙・オンラインなどによる交流を行った。 【調整件数】9件	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業があった。
海外交流事業支援	市民団体における海外交流事業支援	不明				<ul style="list-style-type: none"> ・高都国際青年商會（高雄市）からのマスク受領 ・高都国際青年商會の活動にあわせて行われた八王子青年会議所のカープミラー清掃を支援 ・ドイツ・ヴリーツェン市へ千羽鶴を送付 など計5件 	